

<令和2年度>

学位論文審査申請の手引

(平成30年度以降入学者向け)

医学系専攻・保健学分野（博士課程）

信州大学大学院総合医理工学研究科

《 目 次 》

1. 申請資格	p 3
2. 学位論文について	p 4
3. 申請手続	p 5
4. 学位論文審査の流れ	p 6
5. 外部審査委員の資格について	p 7
信州大学大学院医学系研究科保健学専攻（博士後期課程）の	
6. 学位論文審査及び最終試験実施要項	p 9
《様式記入例》 ※ は教員が作成・提出する書類	
様式第1号 学位論文審査申請書	p 11
様式第2号 履歴書	p 12
様式第3号 論文目録	p 13
様式第4号 学位論文の要旨	p 14
※ 様式第5号 学位論文審査委員候補者名簿	p 15
※ 様式第6号 学位論文審査及び最終試験結果報告書	p 16
※ 様式第7号 学位論文審査の結果の要旨	p 17
様式第8号 最終試験の結果の要旨	p 18
様式 A 指導教員の「証明書」	p 19
様式 B 共著者の「同意書」	p 20
※ 学位論文審査外部審査委員申請書 兼 委嘱依頼	p 21
※ 教員資格審査用業績一覧	p 22
※ 外部審査委員の欠席について	p 24

1. 申請資格

博士の学位論文の審査を申請できるのは、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 保健学分野（博士課程）の第3年次（長期にわたる教育課程の履修を許可された学生（以下「長期履修学生」という。）の場合は許可された履修期間の最終年度）に在学中の学生で、所定の単位*を修得した者

- (2) 保健学分野（博士課程）に3年（長期履修学生の場合は許可された履修期間）以上在学し、所定の単位*を修得して退学した者
（ただし、この場合においては、退学後1年以内に学位論文を提出し、審査を終了するものとする。）

※ 所定の単位 … 研究科共通科目2単位（必修）、専攻共通科目4単位（必修2単位・選択必修2単位）、分野共通科目2単位（必修）、指導教員が指定する専門科目10単位（必修8単位、選択必修2単位）の18単位以上

○長期履修学生が履修期間の短縮を申請する場合には、学位論文審査申請期間内に短縮の申請書を併せて提出すること。

在学期間の特例

信州大学大学院学則第42条第1項ただし書「ただし、在学期間に関しては、当該研究科が優れた研究業績を上げたと認める者については、当該課程に1年以上在学すれば足りるものとする。」に規定する在学期間の特例適用基準により学位を申請することができる者は、下記のとおりとする。

- ・保健学分野（博士課程）に在学中の学生で、所定の単位を修得し、当該研究領域において権威ある雑誌に筆頭著者として論文が掲載され、その論文が学会等による表彰を受けた者

2. 学位論文について

学位論文は、申請者単独の著作であって、当該研究領域で権威ある邦文又は欧文雑誌に印刷公表又は受理されたものとする。

ただし、次の要件をすべて満たす場合には共著論文を学位論文とすることができる。

- (1) 当該研究領域で権威ある邦文又は欧文雑誌に印刷公表又は受理された論文であり、申請者が筆頭著者であること。
- (2) 研究及び論文作成の中心的役割を果たしたことが指導教員により証明され、共著者により同意されたものであること。(指導教員の「証明書」(様式 A) 及び、共著者の「同意書」(様式 B) の提出が必要。)

なお、「権威ある邦文又は欧文雑誌」とは以下のものとする。

- (1) I F (Impact Factor) がついている英文雑誌
- (2) 信州医学雑誌 (ただし英文論文に限る。)
- (3) その他、保健学専攻委員会が認めた雑誌
 - A) 各分野から学位論文掲載可能な雑誌として推薦されたものを対象に審査し、承認された場合は学位論文掲載雑誌として認める。
 - B) 学位論文掲載雑誌は以下の条件を全て満たす必要がある。
 - ① 編集委員会・投稿規定・査読制度が整備されていること
 - ② 邦文雑誌の場合には、日本学術会議が承認した学術研究団体 (協力学術研究団体) の発行する雑誌であること

現在、(3) として認定されている雑誌は以下のものです。 (平成30年4月現在)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| • 日本看護科学会誌 | • 日本精神保健看護学会誌 |
| • 日本看護研究学会雑誌 | • Asian Journal of Occupational Therapy |
| • 日本看護学教育学会誌 | |
| • 小児保健研究 | |
| • 母性衛生 | |
| • 日本助産学会誌 | |
| • Physical Therapy Research | |
| • Journal of Physical Therapy Science | |

成績への異議申立て

成績に異議が生じた場合は、予め提示した締切日 (開示日から1週間以内) までに、成績評価照会願を医学部大学院係に提出してください。郵送の場合は締切日必着です。

3. 申請手続

博士の学位論文の審査を申請する者は、以下の書類を、指導教員の確認を経て、申請期間内に医学部大学院係へ提出すること。

《提出書類》

① 学位論文審査申請書	(別紙様式第1号)	1通
② 履歴書	(別紙様式第2号)	1通
③ 論文目録	(別紙様式第3号)	1通
④ 学位論文の要旨	(別紙様式第4号)	1通
⑤ 学位論文		3通

(学位論文が共著論文の場合には、併せて以下の書類も提出すること。)

⑥ 指導教員の「証明書」	(様式A)	1通
⑦ 共著者の「同意書」	(様式B)	全ての共著者から各1通

※ なお、在学期間の特例基準により学位を申請する者は、学会等による表彰を受けたことを証明できる書類を添付すること。

※ 各様式のデータファイルは、信州大学大学院医学系研究科のホームページ/在学生の方へ/学位申請【博士(保健学)】からダウンロードしてください。

加えて、保健学専攻委員会での審査に必要な書類として、

- ・ ②履歴書、③論文目録、④学位論文の要旨の順で左肩ホチキス留めしたもの
- ・ 学位論文

をそれぞれ38部提出すること。

《申請期間》

令和2年4月1日(水)～12月18日(金)

土曜日、日曜日及び休日を除く。

《提出場所》

医学部大学院係

Tel: 0263-37-3376 Fax: 0263-37-3080

E-mail: mdaigak@shinshu-u.ac.jp

4. 学位論文審査の流れ

① 学位論文審査事前準備

- ・学位論文審査申請予定者へ、学位論文審査申請の手引を配付
- ・指導教員は、審査委員（主査・副査【外部審査委員含む】）を選任し、内諾を得る
- ・指導教員は、特別研究の成績評価を作成

② 外部審査委員の資格審査・承認

③ 学位論文審査申請 令和2年5月1日（金） ～12月18日（金）

（会議の流れ（原則））
各月第3週までの申請分
↓
第4週（水）大学院委員会
↓
翌月第1週（水）
保健学専攻委員会
（8月は非開催）

※会議日程は変更される
場合あり。

【指導教員】】

以下を作成し提出

- ①学位論文審査委員候補者名簿
（様式第5号）
【外部審査委員に関する様式】
- ②学位論文審査外部審査委員申請書
兼 委嘱依頼（別紙1）
- ③大学院博士課程の研究指導資格の
確認資料
- ④（資格審査が必要な場合）業績一覧
（別紙2-1, 2-2）
（外部審査委員が審査会に出席不可の場合）
- ⑤外部審査委員の欠席について
（別紙3）

【申請者（大学院生）】】

以下を作成し、指導教員の確認
を経て提出

- ①学位論文審査申請書（様式1）
 - ②履歴書（様式2）
 - ③論文目録（様式3）
 - ④学位論文の要旨（様式4）
 - ⑤学位論文
 - ⑥指導教員の証明書（様式A）
 - ⑦共著者の同意書（様式B）
- 各1部
- 委員会審査用資料
（上記②, ③, ④左肩ホチキス留め）
学位論文
各38部
- （長期履修学生が履修期間を短縮する場合）
短縮申請書

大学院委員会

④ 学位論文審査申請の受理、審査委員、書面・インターネット会議審査実施の承認

申請の受理後、随時
（審査委員会開催の1週間
前までに）

- ・保健学専攻委員会委員（各教授等）へ委員会審査用資料を配付

保健学専攻委員会（承認）

- ・学長あて上申、学長から論文審査の付託
- ・外部審査委員所属機関へ委嘱状を発送、先方の承諾を確認

- ・主査は、審査委員会の日時・会場を大学院係へ連絡する。
- ・主査（もしくは指導教員）は、外部審査委員の謝金・旅費の請求書類を受領する。

審査委員会の開催【公開】 ①論文審査 ②最終試験（口頭試問）
・主査（もしくは指導教員）は、外部審査委員の謝金・旅費の請求書類に、外部審査委員の署名・押印を貰い、大学院係に提出

外部審査委員へ謝金・旅費支払い

⑤ 論文発表会 令和3年2月2日（火）

論文発表会（1人15分[発表10分, 質疑5分]）

- ⑥ 審査結果報告書等の提出
令和3年2月10日（水）まで

・審査委員会の主査は、以下を提出
学位論文審査及び最終試験結果報告書（様式第6号）
学位論文審査の結果の要旨（様式第7号）
最終試験の結果の要旨（様式第8号）

令和3年2月24日（水）

大学院委員会

・保健学専攻委員会委員（各教授等）へ委員会審査用資料（学位論文審査の結果の要旨，最終試験の結果の要旨）を配付

- ⑦ 学位授与判定
令和3年3月3日（水）
保健学専攻委員会

保健学専攻委員会 学位授与判定（承認）

学長あて審査の議決報告

- ⑧ 学位授与式
令和3年3月21日（土）

学位授与

5. 外部審査委員の資格について

(1) 他大学大学院の教員

博士課程の研究指導教員の資格を有する者

(2) 国公立，財団等の法人及び民間企業が設置した研究機関（科学研究費補助金取扱規程第2条第1項に定める研究機関）の教員，研究員及び技術者

学位論文申請者と同一分野の研究実績を有し，博士課程の研究指導教員相当の資格を有すると認められる者

(3) 外国の大学院及びこれに相当する教育研究機関の教員及び研究員

学位論文申請者と同一分野の研究実績を有し，博士課程の研究指導教員相当の資格を有すると認められる者

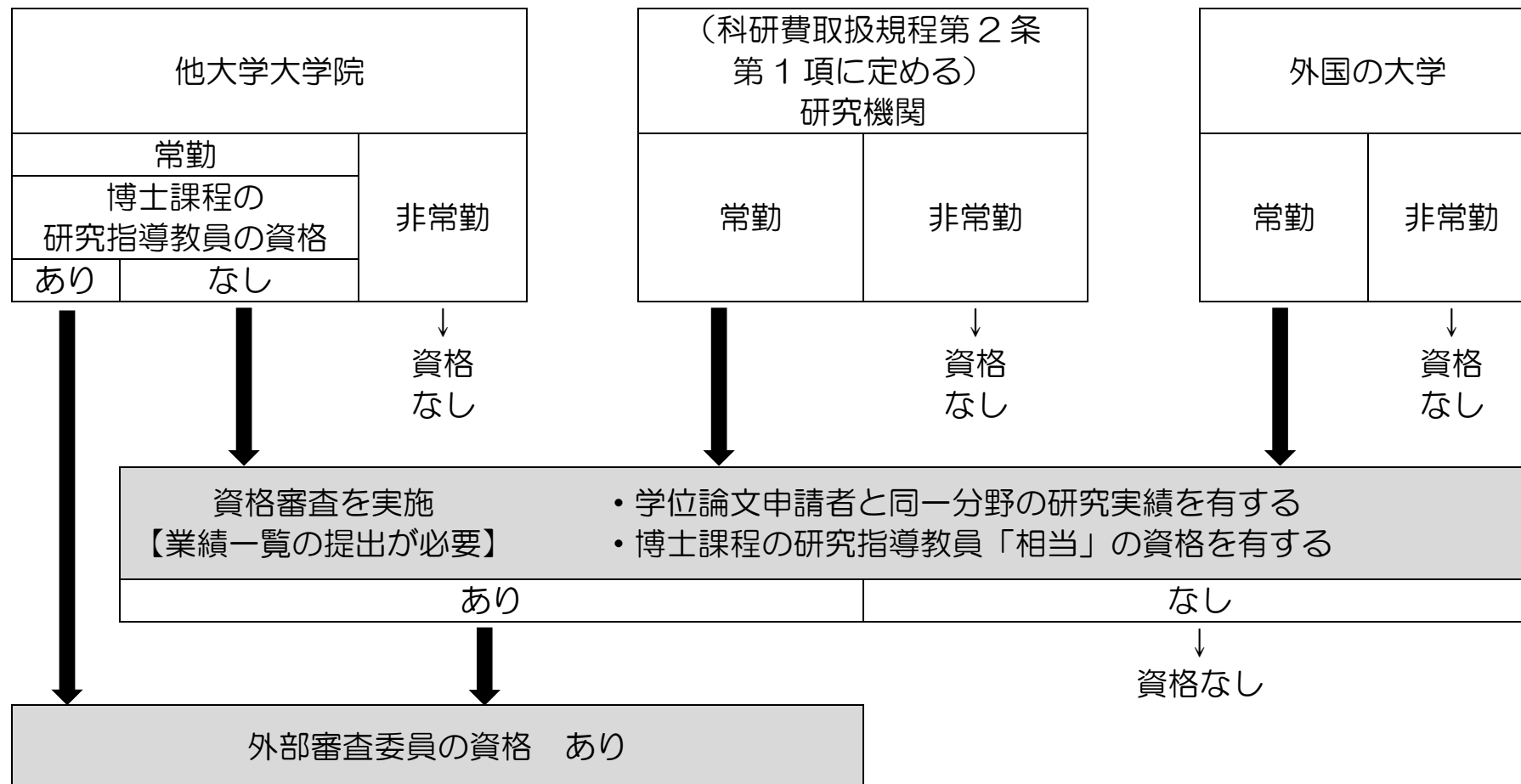
ただし，次に掲げる者は該当しないものとする。

- ① 非常勤の職にある者（非常勤講師，特任教授，非常勤研究員，名誉教授（上記(1)～(2)において常勤の職にある者は除く。））
- ② 学位論文審査申請者と利害関係にある者（勤務先関係者，3親等以内の親族等）

(4) 大学院の教員以外の審査方法について

「信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野（博士課程）教員資格審査に関する取扱いについて」に規定する「研究指導担当」の基準を準用する。

外部審査委員の資格について



※学位論文審査申請者の利害関係者（勤務先関係者、3親等以内の親族など）を除く

6. 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野（博士課程）の学位論文審査及び最終試験実施要項

（趣旨）

第1 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野（以下「保健学分野」という。）における博士の学位に関する取扱いについては、信州大学大学院学則（平成16年信州大学学則第2号）、信州大学学位規程（平成16年信州大学規程第19号。以下「学位規程」という。）及び信州大学大学院総合医理工学研究科規程（平成30年信州大学規程第289号）に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

（定義）

第2 この要項において「申請者」とは、学位規程第6条の規定に基づき、博士の学位論文の審査を申請する者をいう。

（学位論文の審査申請資格）

第3 申請者となることができる者は、次の各号の一に該当する者とする。

一 保健学分野（博士課程）の第3年次（長期にわたる教育課程の履修を許可された学生（以下「長期履修学生」という。）の場合は許可された履修期間の最終年度）に在学中の学生で、所定の単位を修得した者

二 保健学分野（博士課程）に3年（長期履修学生の場合は許可された履修期間）以上在学し、所定の単位を修得して退学した者

2 前項第1号の規定にかかわらず、在学期間の特例適用基準により学位を申請する者の審査申請資格については、別に定める。

3 第1項第2号の場合においては、退学後1年以内に学位論文を提出し、審査を終了するものとする。

（学位論文）

第4 学位論文は、申請者単独の著作であって、当該研究領域で権威ある邦文又は欧文雑誌に印刷公表又は受理されたものとする。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げる要件をすべて満たす場合には共著論文を学位論文とすることができる。

一 当該研究領域で権威ある邦文又は欧文雑誌に印刷公表又は受理された論文であり、申請者が筆頭著者であること。

二 研究及び論文作成の中心的役割を果たしたことが主指導教員により証明され、共著者により同意されたものであること。

（学位論文等の提出）

第5 申請者は次の各号に掲げる書類を、主指導教員の確認を経て、研究科長に提出するものとする。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 一 学位論文審査申請書（別紙様式第1号） | 1通 |
| 二 履歴書（別紙様式第2号） | 1通（このほかに保健学委員会必要部数） |
| 三 論文目録（別紙様式第3号） | 1通（このほかに保健学委員会必要部数） |
| 四 学位論文 | 3通（このほかに保健学委員会必要部数） |
| 五 学位論文の要旨（別紙様式第4号） | 1通（このほかに保健学委員会必要部数） |

（学位論文審査の申請期間）

第6 申請者が学位論文審査申請書等を提出する期間は、4月から12月の所定の期間とする。

（審査委員候補者の推薦）

第7 主指導教員は、学位論文審査委員候補者名簿（別紙様式第5号）に、学位論文審査委員候補者として3名の教授（主指導教員が必要と認めるときは、研究指導資格を有する准教授又は講師をもって代えることができる。）及び本学以外の大学等教育研究機関の教員等（以下「外部審査委員」という。）1名を記載し、12月の所定の日までに研究科長に提出するものとする。

(審査委員会)

第8 申請のあった学位論文について審査するため、4月から1月に開催される医学系専攻保健学委員会（以下「保健学委員会」という。）において、第7の推薦に基づき、学位論文審査委員（以下「審査委員」という。）を決定する。

2 審査委員会に主査1名を置き、学位論文審査の総括を行うものとする。

3 主指導教員、外部審査委員及び審査する学位論文の共著者は、当該委員会の主査となることはできない。

4 審査委員のうち、審査する学位論文の共著者は、1人までとする。

5 外部審査委員を除く副査のうち1人は、主指導教員とする。

(学位論文の審査)

第9 主査は、学位論文の受理後速やかに審査委員会を招集し、学位論文を審査する。

2 審査委員会が必要と認めるときは、資料の供覧及び審査委員会に申請者の出席を求め、学位論文に関する質疑を行うことができる。

(最終試験)

第10 審査委員会は、最終試験として、学位論文を中心に関連ある科目について口頭試問を行うとともに、学位論文の発表会を、所定の日当該委員会の主査を座長として、公開で行うものとする。

(学位論文の審査及び最終試験の結果の報告)

第11 審査委員会は、学位論文審査及び最終試験結果報告書（別紙様式第6号）を、2月の所定の日までに研究科長に提出するものとする。

2 前項の報告書には、学位論文の審査及び最終試験の結果を記入し、審査委員が署名捺印の上、次の各号に掲げる書類を添付する。

一 学位論文審査の結果の要旨（別紙様式第7号）

二 最終試験の結果の要旨（別紙様式第8号）

(課程の修了の議決)

第12 審査委員会からの報告に基づき、3月に開催される保健学委員会において、課程の修了の可否の議決を行う。

2 研究科長は、前項の議決に基づいて、課程の修了の可否を学長に報告する。

(学位記の授与)

第13 学長は、第12第1項の議決に基づいて、課程を修了した者に、博士（保健学）の学位記を授与する。

2 前項の学位記の授与は、3月の所定の日に行うものとする。

(学位論文の保存)

第14 学位を授与した学位論文は、著者の同意に基づき信州大学機関リポジトリへ登録するものとする。

(雑則)

第15 この手続きに関する事務は、医学部事務部において行う。

第16 この要項に定めるもののほか、博士の学位論文の審査及び最終試験の実施に関し必要な事項は、保健学委員会において別に定める。

附 則

この要項は、平成30年6月6日から実施する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から実施する。

別紙様式第1号

学 位 論 文 審 査 申 請 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

信州大学長 殿

平成〇〇年度入学
信州大学大学院総合医理工学研究科
医学系専攻保健学分野
〇〇〇〇ユニット

申請者 〇〇 〇〇

印

このたび、信州大学学位規程第5条第1項の規定により、博士（保健学）の学位を受けたいので学位論文に必要書類を添え提出いたしますから、ご審査くださるよう申請いたします。

記

履 歴 書	1 通
論 文 目 録	1 通
学 位 論 文	3 通
学位論文の要旨	1 通

別紙様式第2号

履 歴 書

この欄は記入しない

報告番号	甲 第 号		
ふりがな 氏名	0 0 0 0 ○ ○	0 0 0 0 ○ ○	性別 男 or 女
生年月日	平成○○年○○月○○日		
本籍	○○県		
現住所	〒000-0000 ○○県○○市○○町○-○-○ 電話番号 (○○○○) ○○-○○○○		

学 歴

平成○○年○○月○○日 ○○県立○○○○高等学校 卒業
 平成○○年○○月○○日 ○○大学○○学部○○学科○○専攻 入学
 平成○○年○○月○○日 同上卒業
 平成○○年○○月○○日 ○○大学大学院○○研究科○○専攻 (○○課程) 入学
 平成○○年○○月○○日 同上修了
 平成○○年 4月 1日 信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻 (博士課程) 入学
 同上在学中

単位修得満期退学の場合は、
「令和○○年3月31日 同上単位修得満期退学」と記入

職 歴

平成○○年○○月○○日 ○○○○株式会社 採用
 平成○○年○○月○○日 同上退職
 平成○○年○○月○○日 医療法人○○○○病院 採用
 現在に至る

ない場合は、「なし」と記入

賞 罰

平成○○年○○月○○日 ○○賞受賞

特にない場合は、「なし」と記入

別紙様式第3号

論 文 目 録

信 州 大 学

報告番号	甲 第	号	氏名	○○ ○○
------	-----	---	----	-------

学 位 論 文

著 者 名 ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○
 ○○ ○○, ○○ ○○, ○○ ○○

共著者がいる場合は、全て明記すること（日本人は和名で表記）

題 目 ○○○
 ○○○
 (○○)

題目が外国語の場合は、その和訳を括弧書きで併記すること

印刷公表の雑誌名 ○○○○○○○○○○○ 誌
 第○○巻 第○○号 ○○○頁～○○○頁
 平成○○年○○月○○日発行

印刷公表前の場合は、以下のように雑誌名のみを記入し、
 受理証明書を添付すること

「印刷中の雑誌名 ○○○○○○○○○○○ 誌」

別紙様式第5号

令和〇〇年〇〇月〇〇日

信州大学大学院総合医理工学研究科長 殿

指導教員 〇〇 〇〇

印

学位論文提出者	
入学年度	平成〇〇年度入学
分野・領域	保健学分野 〇〇〇〇ユニツ
学籍番号	00MK000Z
氏名	〇〇 〇〇

学位論文審査委員候補者名簿

上記学生の学位論文審査委員候補者を下記のとおり推薦します。

主指導教員，外部審査委員，審査する学位論文の共著者は，主査となることはできない。
 審査委員のうち，審査する学位論文の共著者は，1人までとする。
 外部審査委員を除く副査のうち1人は，主指導教員とする。

区分	所属	職名	氏名
主査	〇〇〇学専攻	教授	〇〇 〇〇
副査	〇〇〇学専攻	教授	〇〇 〇〇
副査	〇〇〇学専攻	准教授	〇〇 〇〇
副査 【外部審査】	〇〇〇〇	〇〇	〇〇 〇〇

外部審査員1名を選任してください。

別紙様式第8号

最終試験の結果の要旨

この欄は記入しない

報告番号	甲 第 号		
所属	医学系専攻 保健学分野 〇〇〇〇ユニット	氏名	〇〇 〇〇
学力の確認 担当者	主査 〇〇 〇〇 副査 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇, 〇〇 〇〇		
(最終試験の結果の要旨)		この枠内に最終試験の結果の要旨を記入すること 文字数の制限はありません 質疑応答部分は、外国人留学生に限り英文で作成も可	
<p>最初に主査は、「〇〇〇〇（申請者）」に本研究の概略を述べさせた。次いで、主査・副査と「〇〇〇〇」との間に次のような質疑応答が行われた。</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>この様式は申請者が作成し、審査委員会の主査に提出してください。 審査委員会での質疑応答を、レコーダー等で録音し、テープ起こしを行って作成してください。</p> </div> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p> <p>問：</p> <p>答：</p>			
<p>以上のように質問に対する応答は概ね適切であり、本研究の遂行に十分な学力を有しているものと認めた。</p>			

別紙 1

総合医理工学研究科（博士課程）医学系専攻保健学分野
学位論文審査外部審査委員申請書 兼 委嘱依頼

令和 年 月 日

総合医理工学研究科
医学系研究科保健学分野長 殿

指導教員 _____ 印

以下の者について、博士課程学位論文審査に係る外部審査委員候補者としてご承認いただきますようお願いいたします。また、承認いただけましたら、下記の内容により外部審査委員の委嘱依頼書を作成のうえ、発送くださるようお願いいたします。

1. 外部審査委員候補者について

氏 名	ふりがな	性別	国籍 (外国人のみ)
		男・女	
生 年 月 日	(元号) 年 月 日		
現 住 所	〒 TEL :		
所属機関		職名	
最 終 学 歴	卒業・修了		
最 終 取 得 学 位	(博士・修士) 学	(元号) 年	月 取得
大学院博士課程の 研究指導の資格	有 ・ 無 【大学院教員一覧等、博士課程の資格を確認できる資料を添付する】		
主 な 研 究 分 野	【大学院の教員以外記入】		

注) 職業が大学院の教員以外は、業績一覧（別紙2-1, 2-2）を提出すること。

2. 学位論文審査委員会の委嘱状について

所属機関 委嘱状担当部署	
委嘱状あて名	(職名) (氏名)
機関の住所等 (委嘱状発送先)	〒 担当者： TEL :
予定日時	令和 年 月 日 () 時 分 開始
会場	

注) 学位論文審査委員会の開催日時等が未定の場合は、決定後別途大学院係へ連絡すること。

別紙2-1

信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野 教員資格審査用業績一覧

英文・邦文合計点

- ・英文と邦文でシートが別になっています。
- ・発表年の古いものから記載してください。
- ・入力する行数が足りない場合は、適宜追加してください。

外部審査委員

氏名

英 文	取得学位	分野	取得年月日	大学名
	修士			
	博士			

原著論文

【筆頭著者 及び Corresponding Author】

5.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

【共著者】

1.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

総説

【筆頭著者】

5.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

【共著者】

1.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

著書

【単行書】

筆頭 5.0pt	著者名	書名	発行所 ・出版社名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点
共著 1.0pt								

【分担執筆】

筆頭 5.0pt	著者名	分担部分タイトル	書名	出版社名	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点
共著 1.0pt								

その他

著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

別紙2-2

信州大学大学院総合医理工学研究科医学系専攻保健学分野 教員資格審査用業績一覧

- ・英文と邦文でシートが別になっています。
- ・発表年の古いものから記載してください。
- ・入力する行数が足りない場合は、適宜追加してください。

外部審査委員

氏名 _____

邦文	取得学位	分野	取得年月日	大学名
	修士			
	博士			

原著論文

【筆頭著者 及び Corresponding Author】

1.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

【共著者】

0.2pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

総説

【筆頭著者】

1.0pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

【共著者】

0.2pt	著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

著書

【単行書】

筆頭 1.0pt	著者名	書名	発行所 ・出版社名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点
共著 0.2pt								

【分担執筆】

筆頭 1.0pt	著者名	分担部分タイトル	書名	出版社名	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点
共著 0.2pt								

その他

著者名	論文名	雑誌名	巻号	開始ページ	終了ページ	発表年	評価点

別紙3

令和 年 月 日

総合医理工学研究科
医学系専攻長保健学分野長 殿

指導教員 _____ 印

外部審査委員の欠席について

下記のとおり学位論文審査委員会を実施予定ですが、外部審査委員が下記の理由により出席できませんので、インターネット会議システム等を利用した審査もしくは書面による審査とすることをお認めいただきますようお願いいたします。

記

1. 学位論文審査申請者（大学院生）

学籍番号：

所属：医学系専攻保健学分野

ユニット

氏名：

2. 外部審査委員（予定）

氏名：

所属機関：

職名：

3. 学位論文審査委員会の予定

日時：令和 年 月 日（ ） 時 分～

場所：

4. 外部審査委員が学位論文審査委員会に出席できない理由

【具体的に記入】

5. 外部審査委員の審査方法（どちらかに☑を記入）

: インターネット会議システムによる参加

: 書面による審査